

| | |
|------------------------------|--|
| 事業名 : 自然エネルギーの普及モデル構築等支援委託業務 | |
| 会議名称 | マネジメント部会 ミーティング |
| 開催日時 | 平成 23 年 12 月 12 日 (水) 15 : 30~18 : 00 |
| 実施場所 | 権堂まちづくりセンター 1F |
| 参加者 | 久保田謙三 (部会長)、葦木美咲、末広繁和、金井奈津子、松下みやこ、篠原正司、臼井則孔、鶴石悠起、山田和輝 ◆事務局コーディネーター 宮下喬一 (次長)、山本速人、丸山恵美、小田切奈々子 以上 13 名 |
| 講師 | |
| 記録者 | 小田切奈々子 (自然エネルギー信州ネット事務局) |

実施内容

1) マネジメント部会運営方針の決定

小田切作成の素案をたたき台に、マネジメント部会の運営方針について話し合い、以下の内容について加筆することで決定しました。運営方針文案は小田切が修正し、MLにて全員が確認し合意したものを運営会議に諮ります。

- ・マネジメント部会の役割の1つである「情報収集と情報発信」においては、事実に基づいた正しい情報 (時にはマイナスの情報も含む) を公開するスタンスであることを明記する。
- ・信頼につながる情報発信を行うために客観性や公共性を意識しながらも、その表現方法については、一般の方に伝わるようわかりやすく魅力的なものを目指す。
- ・「マネジメント部会」の立ち位置は「全県対象」とし、今後すべての地域協議会とつながって、自然エネルギー信州ネットが自律的かつ健全に存続するためのマネジメント (企画提案、コミュニケーション促進、情報の収集発信など) を行う。また、マネジメント部会そのものの事業化も検討する。

2) 本年度の活動計画と予算計画について

23年度の活動目標は

- ①公式サイトの監修と特集記事の企画、取材、原稿作成
- ②パンフレットの監修
- ③市民参加型のカフェ的交流会「エネルギーカフェ」の諏訪地域と長野地域での実施の3つに絞り、それぞれの担当者と進め方を決定しました。
 - ・公式サイトならびにパンフレットの監修 → 運営メンバー全員 (MLにて確認)
 - ・「エネルギーカフェ」諏訪の企画担当→葦木氏、長野の企画担当→久保田氏、小田切
 - ・「エネルギーカフェ」のノウハウをまとめ、普及啓発手法のモデルとして成果物にする。

尚、予算計画については、本会議での決定事項をもとに久保田部会長がたたき台を作成し、運営メンバーの合意をとる方法で進めます。(サポート小田切)

3) 公式サイトについて

◆ページのデザインと内容確認

ページのデザインや内容については、ネット上で確認し監修する方法ですとすることとします。作業の進捗状況は小田切よりマネジメント部会 MLにて随時お知らせします。

◆ 特集記事の取材方針、取材先の検討

特集記事のテーマは、

- ① 長野県で自然エネルギーが体感できる施設やお店の紹介
 - ② 長野県ならではのユニークな発電施設の紹介
 - ③ 自然エネルギー事業やエネルギーの地産地消に取り組んでいる魅力的な人物の紹介
- の3方向とし、取材対象については ML にて情報交換しながら候補地(者)を挙げ、その案を運営会議に申請する方法で進めます。

尚、これらの取材記事は「自然エネルギー信州ネット」の“資産”の1つであり、一定のクオリティを維持するためにプロのライターの金井氏に取材・執筆依頼を検討することになりました。

今後も持続可能な記事の更新を行っていくためには、蓄積される取材記事をどのように生かしていくか?のビジョンを持ち、取材・執筆に係る諸条件をクリアにして、進め方を検討する必要があります。

(→小田切が事務局に相談の上、マネジメント部会にて具体策を講じる)

4) 「自然エネルギー」とは?の定義と数値目標について

「自然エネルギー」とは?について「自然エネルギー信州ネット」としての定義が前回のマネジメント部会からの検討課題でした。(HPやパンフレット上に表記する際の、合意した定義が必要)

「信州ネット SUWA」では、太陽光・水力・バイオマス・熱・風力で「創られる」エネルギーを自然エネルギーとし、「省」エネルギーについては将来的な取組みとする方向で決定。

「自然エネルギー信州ネット」全体での合意が必要と思われます。

さらに、長野県が目指す自然エネルギーによる発電量(構成比)など、具体的な数値目標があると参加者のモチベーションが高まり勢いが増すので、HPやパンフレットで表記できると良いとの意見がありました。

自然エネルギーの定義と数値目標の設定について、マネジメント部会から政策調査部会に投げかけ、共同で運営会議に提言する方向で進めることに決定しました。

同時に理事会で率直に意見交換していただくことを求めることで合意しました。

5) MLの設定について

会議出席者全員がマネジメント部会運営メンバーMLに登録することで合意しました。小田切より事務局にMLの設定と登録を依頼します。

6) その他

既存のHPにGoogleカレンダーをリンクして行事案内を一覧できるようにします。

記録写真